

1. artifact

- A, reverberation-石灰化の後ろ側に等間隔に多重エコーを認めるもの。
- B, guide wire artifact-guide wire の後ろに high-echoic な部分。
- C, air bubbles-IVUS catheter 内に air がある際に、低エコーとなったり、多重反射となったり、色々な画像の乱れを生じる。そのまま体内で flash すると air emboli となるため、必ず体外まで IVUS を引き出して flash する。
- D, NURD(non-uniform rotation distortion)-トランスデューサー回転ムラにより生じる artifact。wire,IVUS を一直線にすることで防げる。

2. IVUS 画像

- A, dissection-ブランクに亀裂が入り、連続性が失われた部分を指す。
- B, hematoma-中膜内に血液が貯留しているもの。造影剤や生食、血液が貯留するため、low-high echoic いずれにも見える。
- C, protrusion (prolapse)-ストラットの隙間から血管壁成分が内腔側に逸脱しているもの
- D, incomplete apposition (malapposition)-stent strut が血管壁に密着していない状態。注意点として、側枝流入部での strut や、strut 間の gap が挟れているものは IA に含めない。Stent 留置の際に血管壁に密着していたものが、遠隔期に IA を起こしているものを late incomplete apposition と呼ぶ。
- E, thrombus-動画で他の部位と異なり、可動性が認められないことから判定できる。エコー輝度は高いものから低いものまで様々である。

非常に見やすい画像でそれぞれの典型例を見させて頂きました。今回のプログラムの中でもとても印象に残ったもののひとつでした。